

地理歴史

(地理総合)

発 番 号	行 名	者 略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	地総 701	A B	238	令和3年
7	実教出版	実教	地総 702 ◆	A B	244	
46	帝国書院	帝国	地総 703 ◆	A B	238	
130	二宮書店	二宮	地総 704 ◆	B 5	246	
130	二宮書店	二宮	地総 705 ◆	A B	214	
183	第一学習社	第一	地総 706 ◆	A B	230	
46	帝国書院	帝国	地総 707 ◆	A B	234	令和4年

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

地理総合		冊数	7冊
発行者の略称・教科書の番号	東書701 実教702 帝国703 二宮704 二宮705 第一706 帝国707		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【地理歴史の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【地理総合の目標】

社会的な事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

【地理総合の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
A 地図や地理情報システムで捉える現代世界 (1) 地図や地理情報システムと現代世界	ア 中学校社会科との関連を図るとともに、1の目標に即して基本的な事柄を基に指導内容を構成すること。
B 国際理解と国際協力 (1) 生活文化の多様性と国際理解 (2) 地球的課題と国際協力	イ 地図の読図や作図、衛星画像や空中写真、景観写真の読み取りなど地理的技能を身に付けることができるよう系統性に留意して計画的に指導すること。その際、教科用図書「地図」を十分に活用するとともに、地図や統計などの地理情報の収集・分析には、地理情報システムや情報通信ネットワークなどの活用を工夫すること。
C 持続可能な地域づくりと私たち (1) 自然環境と防災 (2) 生活圏の調査と地域の展望	

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
	<p>ウ 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習を取り入れるとともに、各項目を関連付けて地理的技能が身に付くよう工夫すること。また、地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させること。</p> <p>エ 学習過程では取り扱う内容の歴史的背景を踏まえることとし、政治的、経済的、生物的、地学的な事象なども必要に応じて扱うことができるが、それらは空間的な傾向性や諸地域の特色を理解するのに必要な程度とすること。</p> <p>オ 調査の実施や諸資料の収集に当たっては、専門家や関係諸機関などと円滑に連携・協働するなどして、社会との関わりを意識した活動を重視すること。</p> <p>カ 各項目の内容に応じて日本を含めて扱うとともに、日本と比較し関連付けて考察するようにすること。</p>

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成	学習指導要領第2章第2節第3款第1 (1)
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	学習指導要領第2章第2節第2款第1、1 (1)
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
- ・ 大項目 A～C それぞれについて、この科目で育むべき資質・能力を身に付けさせるために工夫していることを見取る。
- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
- ・ 大項目 A～C それぞれについて、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動を取り上げている場面を見取る。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
 - ・ 学習指導要領の内容の取扱いにおいて、「地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させる」ことが言及されているため、地理探究では、大項目A～Cにおいて資質・能力をどのように育成できるかという視点で質的な調査をする。
- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
 - ・ 学習指導要領の目標における「地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。」という箇所を踏まえ、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をどのように扱うのかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	地総701
教科書名	地理総合
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地図の読み取り、地理情報システム等を取り上げ、地図や地理情報システムの役割について考える場面が設定されており、地域構成を踏まえて地理的技能が身に付くように工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・文化の多様性、宗教、地形等の事例を取り上げ、地理的環境を踏まえた生活文化についての理解を深めることができるなど、世界の人々の特色ある文化等についての知識が身に付くよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・地球環境問題、資源エネルギーの問題等の事例を取り上げ、持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力の重要性に気付くことができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地図の種類、主題図の種類等、複数の資料を掲載し、現代世界について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・複数の統計資料を活用して、生活文化の多様性と国際理解等について考え、資料を分析した結果を根拠にして意見をまとめる学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・自然災害に関連する複数の資料を掲載し、災害への備えや減災への取組について、資料を分析した結果を根拠にして提案する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・生活文化を扱う箇所、日本の食文化の多様性、日本の生活に根差した宗教等について記載している。 ・領土問題を扱う箇所、北方領土、竹島について不法占拠されている現状を紹介するとともに、尖閣諸島に領土問題は存在しないことについて記載している。 ・世界の文化を扱う箇所、世界遺産について記載している。 ・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服、宗教の多様性等を紹介する写真、イラスト、図を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と防災を扱う箇所、頻繁に発生する自然災害を紹介したり、地図アプリを駆使して津波の到達から避難する演習を掲載したり、災害に強い都市計画の作成する場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・時差を扱う箇所、オリンピックの生中継の事例を取り上げて時差を計算する問題を記載している。 ・資源を扱う箇所、東京オリンピックパラリンピック2020年大会の入賞メダルの原料について記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが採用されている。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	実教
教科書番号	地総702◆
教科書名	地理総合
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地図の読図や作図を主とした作業的で体験を伴う学習や統計等の地理情報の収集・分析を通して、地図や地理情報システムの役割等について理解し、地理的技能が身に付くように工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・地形、気候、歴史、産業等と人々の生活の関わりに関する諸地域の事例を紹介し、地理的な課題の解決に向けて多面的・多角的に考察したりする力を養うよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・地球環境問題、資源エネルギーの問題等の事例を取り上げ、地域的課題と国際協力についての理解を深め、持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力の重要性に気付くことができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地理情報システム等の複数の資料を掲載し、国家間の結び付きについて考え、資料を分析した結果を根拠に説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・複数の資料を活用しながら諸地域の共通点と相違点について考察し、地球的課題について資料を分析した結果を根拠に意見をまとめる学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・防災・減災に関する複数の資料を掲載し、地形や避難経路の妥当性について、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・生活文化を扱う箇所、日本各地の世界遺産、和食等の無形文化遺産、日本の生活に根差した宗教等について記載している。 ・領土問題を扱う箇所、北方領土、竹島は日本固有の領土だが、不法占拠が続いている現状について記載している。 ・世界の文化を扱う箇所、世界遺産について記載している。 ・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服、宗教の多様性等を紹介する写真、イラスト、図を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮の現状を紹介する箇所、北朝鮮による日本人の拉致問題について記載している。
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と防災を扱う箇所、世界と日本の自然災害を紹介したり、洪水と地形の関係を読み取る演習を掲載したり、災害時の避難経路についての考察する場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の文化を紹介する箇所、オリンピックやサッカーのワールドカップは、全世界が注目するスポーツの祭典となっていることを記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・アニメーション、動画等を活用するためのURL及び二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	帝国
教科書番号	地総703◆
教科書名	高等学校 新地理総合
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地球の自転や公転、時差の計算、地図の読図等を行い、諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・地形・気候・歴史・産業等に関する諸地域の事例を紹介し、資料等を活用して多面的・多角的に考察したり地理的な課題の解決に向けて構想する力を養うよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・地震や津波、火山噴火や気象災害と地域の対策について分析し、諸地域の課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・時差の計算や地形図の読図を行い、複数の資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・地形・気候・歴史等、生活との関わりの深い複数の資料を掲載し、課題の解決に向けて、資料を分析した結果を根拠にして意見をまとめる学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・自然災害と防災に関連する複数の資料を掲載し、災害発生時の行動計画について、資料を分析した結果を根拠にして提案する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> 生活文化を扱う箇所、日本の世界遺産を掲載するとともに、日本独自の文字であるひらがな等について記載している。 領土問題を扱う箇所、北方領土、竹島は日本固有の領土であり、現在まで不法に占拠されていること、日本は尖閣諸島を国有地化して監視を強めていることについて記載している。 世界の文化を扱う箇所、世界遺産について記載している。 生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服、宗教の多様性等を紹介する写真、イラスト、図を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境と防災を扱う箇所、地震や津波が発生する仕組や実際の山地を事例にした火山地形の読み取り方を紹介したり、自然災害による被害を減らす方法を考察する場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> 通信技術を扱う箇所、世界各国に中継されるオリンピックやワールドカップについて記載している。 ラテンアメリカに関する年表中に、リオデジャネイロオリンピック開催について記載している。 ロシアに関する年表中に、ソチオリンピック開催について記載している。 中国に関する年表中に、北京オリンピック開催について記載している。 資源を扱う箇所、東京オリンピック・パラリンピックのメダルがリサイクルした金属でできていることを記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> 用語解説や動画などを視聴することができる二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルフォントが採用されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	二宮
教科書番号	地総704◆
教科書名	地理総合 世界に学び地域へつなぐ

(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地理の技能を活用するページが設けられ、時差の計算や地形図の読図を行い、地理に関する様々な情報を適切に調べ、まとめる技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・グローバル化や経済統合による生活文化の変化等を扱い、地域に着目して多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けて構想する力を養うよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・日本の自然災害と防災を取り上げ、世界の自然災害と比較しながら、防災の在り方について振り返り、様々な立場からの取組や探究方法などについて考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地理情報システムや地理院地図等、複数の資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・グローバル化による生活文化の変化に関する複数の資料を掲載し、地理的な課題の解決に向けて、資料を分析した結果を根拠にして意見をまとめる学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・日本や世界の自然災害に関する複数の資料を掲載し、防災・避難行動について、資料を分析した結果を根拠にして提案する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> 生活文化を扱う箇所、和食等の無形文化遺産、海外の日本食レストラン、洪水を前提にした伝統的な家屋等について記載している。 領土問題を扱う箇所、北方領土、竹島は日本固有の領土であり、不法占拠されていること、尖閣諸島に領有権問題は存在しないことについて記載している。 世界の文化を扱う箇所、世界遺産について記載している。 生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服、宗教の多様性等を紹介する写真、イラスト、図を掲載している。
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境と防災を扱う箇所、世界地図を活用し、自然災害のリスクを紹介したり、新旧地形図の比較などの演習問題を掲載したり、地図を防災・行動計画に役立つ場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> スポーツを扱う箇所、日本発祥の柔道がオリンピックやパラリンピックの種目に採用されていることを記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> 官公庁のWebサイトや動画などを活用するための二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインに配慮して構成が工夫されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	二宮
教科書番号	地総705◆
教科書名	わたしたちの地理総合 世界から日本へ

(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地図やG I S等の活用事例が紹介されるとともに、知識を活用する場面が随所にて設定され、地図やG I S等を用いて情報を収集し、読み取る技能が身に付くよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・都市への人口集中等の事例を取り上げ、地球的課題の解決について、地域に着目して多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けて構想する力を養うよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・生徒の生活圏で見られる地理的な課題について具体的事例を掲載し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・主題図等の複数の資料を活用して、国家間が結合している要因について、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・雨温図や景観写真等、複数の資料を活用して、地理的環境の影響について、資料を分析した結果を根拠にして意見をまとめる学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・防災に関連する複数の資料を掲載し、災害時の対応について、資料を分析した結果を根拠にして提案する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・地図を扱う箇所、伊能忠敬による測量や宿場町の絵画を掲載している。 ・生活文化を扱う箇所、伝統的な造りの家屋、生活に根差した宗教等について記載している。 ・領土問題を扱う箇所、北方領土、竹島の不法占拠が続いて領土問題が生じていること、尖閣諸島に領土問題は存在しないことについて記載している。 ・世界の文化を扱う箇所、世界遺産について記載している。 ・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服、宗教の多様性等を紹介する写真、イラスト、図を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と防災を扱う箇所、地震や津波が発生する要因やメカニズム等を紹介したり、新旧地形図の比較などの演習問題を掲載したり、津波からの避難の方法を考察する場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・年表中に1964年の東京オリンピック、ソウルオリンピックについて記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・音声、動画などデジタルコンテンツを活用するための二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	第一
教科書番号	地総706◆
教科書名	高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地図の読図や作図を主とした作業的で具体的な体験を伴う学習を取り入れるとともに、地理情報システム等を紹介し、地理情報の収集・分析を通して、地理的技能が身に付くように工夫がされている。
【国際理解と国際協力】	・食料問題等の事例を取り上げ、地球的課題の解決について考えさせる場面や知識を活用する場面が設定され、地球的課題の解決に向けて考察する技能が身に付くように工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・地形図の読図や作業を通して、地図や統計などの地理情報の収集・分析し、諸地域の課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・時差の計算や地形図の読図を行うとともに、具体的事例を取り上げ、複数の資料を分析した結果を根拠に説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・随所に掲載された複数の資料やワークシート等を活用し、世界の人々の生活文化について、資料を基にして現代的な課題について考察する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・自然災害に関連する複数の資料を掲載し、災害への備えや減災について、資料を分析した結果を根拠にして提案する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・地図を扱う箇所、東京都国分寺市にまつわる奈良時代の歴史、日本における世界文化遺産、生活に根差した宗教等について記載している。 ・領土問題を扱う箇所、北方領土、竹島において不法占拠が続いていること、尖閣諸島に領土問題は存在していないことについて記載している。 ・世界の文化を扱う箇所、世界遺産について記載・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服、宗教の多様性等を紹介する写真、イラスト、図を掲載している。
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と防災を扱う箇所、日本で地震災害等が起こる要因を紹介したり、ハザードマップの読み取りなどの演習問題を掲載したり、減災に必要な考え方について考察する場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・地図の見方を扱う箇所、ロンドンにおいてオリンピック開催に合わせて、標識のデザインを統一した新しい地図が取り入れられたことを記載している。 ・時差を扱う箇所、オリンピックの生中継の事例を取り上げて時差を計算する問題を記載している。 ・オリンピックを扱う箇所、歴史、規模の拡大、放映権料の高騰、開催都市と参加国・地域の推移、一度も開催されていない所はどこか、開催のメリットとデメリット、ヨーロッパで視聴しやすい時間に競技の時間が設定されている要因について記載している。 ・資源を扱う箇所、東京オリンピック・パラリンピックのメダルがリサイクルした金属でできていることを記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・Webサイト、動画などに接続できるようURL及び二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーバリアフリー含むユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	地理歴史
科目名	地理総合

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	帝国
教科書番号	地総707◆
教科書名	高校生の地理総合
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地球の自転や公転、時差の計算や地形図の読図を行うとともに、特設ページを配置し、諸資料から情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけることができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・他地域との結び付きが生活文化に与えてきた影響という視点で資料が掲載されており、地域などに着目して、多面的・多角的に考察する技能が身に付くように工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・地震や津波、火山噴火や気象災害と地域の対策について分析し、諸地域の課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【地図や地理情報システムで捉える現代世界】	・地球の自転や公転、時差の計算や地形図の読図を行い、複数の資料を基にして現代的な課題について説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【国際理解と国際協力】	・他地域との結び付きが生活文化に与えてきた影響に関する複数の資料を掲載し、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【持続可能な地域づくりと私たち】	・防災・減災に関する複数の資料を掲載し、減災への取組について、資料を分析した結果を根拠にして提案する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・生活文化を扱う箇所、日本の四季に根差した衣食住、ヨーロッパで注目される書道や柔道、生活に根差した宗教等について記載している。 ・領土問題を扱う箇所、北方領土、竹島は日本固有の領土であり、不法占拠されていること、尖閣諸島に領有権問題は存在しないことについて記載している。 ・世界の文化を扱う箇所、世界遺産について記載している。 ・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服、宗教の多様性等を紹介する写真、イラスト、図を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮の現状を紹介する箇所、北朝鮮による日本人の拉致問題について記載している。
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と防災を扱う箇所、地震・津波の仕組と被害等を紹介したり、新旧地形図の比較などの演習問題を掲載したり、自然災害から命を守るための行動等について考察する場面を設定している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・経済発展を支える産業と生活の変化を扱う箇所、ソウルオリンピックのメイン会場の活用について記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・用語解説や動画などを視聴することができる二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。